レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年11月12日	使用開始日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	岡田一幸	化学療法委員会承認年 平成 30 年 12 月
レジメン名	トラスツズマブ【初回】＋XP（ホスアプレピタント）			
疾患名	胃がん	適応の備考	対象：HER2陽性胃がんのみ	
適応分類	進行再発			
1コース日数	21 日間	総コース数	コース 催吐性リスク 高度	
抗がん剤投与量・投与日	トラスツズマブ8mg/kg day1、シスプラチン80mg/㎡ day1、カペシタビン2400mg～4200mg/body 分2経口投与 day1夕食後-day15朝食後まで服用			

治療スケジュール ・ 投 与 日 程 （ 投 与 日 は ● ） （day）

投与順	ルート・方法	薬 剤 名	投 与 量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート			/																						
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	2	本 / body	2 時間	●																				
				/																						
2	主ルート	生食250mL	1	本 / body	90 分	●																				
	点滴静注	トラスツズマブ	8	mg / kg		●																				
		注射用水100mL	1	本 / body		●																				
	投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																									
3	主ルート	生食250mL	1	本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1	本 / body		●																				
	抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴			/																						
4	主ルート	ﾊﾛﾉｾﾄﾛﾝ注ﾊﾞｯｸﾞ0.75mg50mL	1	本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液6.6mg/2ml	1	本 / body		●																				
		ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液1.65mg/0.5mL	2	本 / body		●																				
				/																						
5	主ルート	生食500mL	1	本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注	シスプラチン	80	mg / ㎡		●																				
				/																						
	シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する（合計500mLとする）																									
6	主ルート			/																						
	点滴静注	フィジオ140輸液500mL	2	本 / body	2 時間	●	●	●																		
				/																						
				/																						
7	側管	生食100mL	1	本 / body			●																			
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液6.6mg/2mL	1	本 / body	30 分		●																			
				/																						
				/																						
8	側管	生食100mL	1	本 / body				●	●																	
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液6.6mg/2ml	2	本 / body	30 分			●	●																	
				/																						
	day4は主ルート			/																						
9				/																						
	経口投与	カペシタビン	9999	mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
		分2 医師の指示通り		/																						
	（体表面積） 1.36㎡未満 1回1200mg/body																									
	1.36～1.66㎡未満 1回1500mg/body																									
	1.66～1.96㎡未満 1回1800mg/body																									
	1.96㎡以上 1回2100mg/body																									
	day1夕食後-day15朝食後まで服用			/																						

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。（例：Rp2とRp3を同時に投与開始する。）

【投与上の注意】

このレジメンは、トラスツズマブ初回投与患者に使用する

トラスツズマブの投与量は、初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg day1

トラスツズマブの投与時間は、初回投与90分、2回目以降は30分可

トラスツズマブ：次回以降予定投与が遅れた場合、1週間以内の時は、6mg/kgを投与する。1週間を超えた時は、改めて8mg/kgを投与し、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与。

シスプラチン：希釈は生食のみ。

シスプラチン：腎毒性軽減のためhydrationが必要。

カペシタビンは、C法で投与する。体表面積にあわせて、day1夕食後-day15朝食後まで服用し、その後7日間休薬

・ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。